



平成 27 年 1 月 8 日

各 位

会 社 名 明治ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 松尾 正彦
(コード番号 2269 東証第 1 部)
問合せ先 取締役執行役員 I R 広報部長 古田 純
(TEL 03-3273-3917)

中国におけるアイスクリーム事業会社

「^{シュエガオ}明治雪糕（広州）有限公司」事業開始のお知らせ

当社は当社事業子会社 株式会社 明治（代表取締役社長：川村 和夫、以下明治）の 100%出資の中国におけるアイスクリーム事業会社「明治雪糕（広州）有限公司」がこのたび広東省広州市に新設したアイスクリーム工場の生産活動を本年 1 月初旬より開始し、同下旬より華南地域を中心に順次販売することをお知らせいたします。

中国におけるアイスクリーム事業は、1994 年に現地企業と生産・販売を行う合弁会社を広州市に設立し、中国唯一の日本ブランドとして品質の高い製品を強みとしながら華南地域を中心に販売活動を行ってまいりました。近年、中国における「都市化の進展」や「個人所得の上昇」などを背景にアイスクリーム市場は年率二桁近い成長を続けており、また、お客さまの良質で高級な商品に対する購買意欲も旺盛となっています。当社では、こうした市場の変化を好機と捉え、中国のお客さまの嗜好に合った商品開発をこれまで以上に強力で推し進めるべく、2012 年に明治 100%出資のアイスクリーム事業子会社・明治雪糕（広州）有限公司を設立いたしました。

同社においては、これまで築いてきた「日本発の高品質アイス」という明治アイスクリームブランドの価値を土台としながら、日本で培った技術やノウハウを生かした付加価値の高い商品を中心に事業展開を図ってまいります。具体的には、「和風アイス」として、現地で人気のある練乳と小豆や抹茶を組み合わせたスティックタイプをはじめ、お客さまのニーズが高まっているチョコレートアイスやフルーツを使ったカップアイスなど商品ラインアップを充実させ、販売エリアを華南地域に加え、華東・華北地域へも拡大し、2020 年には年間売上高 5 億元（約 100 億円）を目指します。

当社は中国におけるこれらの活動を通じ、明治ブランドのさらなる浸透を図るとともに、中国のお客さまにアイスクリームの新たな「おいしさ・楽しさ」を提供し、同国の市場の活性化に寄与してまいります。

■「明治雪糕（広州）有限公司」概要

- 会社名 : 明治雪糕（広州）有限公司
(英文名) MEIJI ICE CREAM (GUANGZHOU) Co., LTD.
- 設立日 : 2012年8月6日
- 資本金 : 2億6,300万元 ※株式会社 明治による100%出資
- 本社・工場所在地 : 中国広東省広州市
- 工場敷地面積 : 22,142 m²
- 生産品目 : スティックアイス・カップアイス・コーンアイスなど



明治雪糕（広州）有限公司 工場外観

● 販売商品ラインナップ（一部）



「練乳あずき」
想定小売価格：7～8.6元



「栗あずき」
想定小売価格：28～32元



「バニラカップ」
想定小売価格：9～11元



「ミルクバニラコーン」
想定小売価格：9～11元



「アーモンドチョコレートアイスクリュームバー」
(15年春発売予定)
想定小売価格：9～11元

以上